

介護保険運営協議会の人数の見直し

- 1 現在 35人 ※条例で40人以内と規定されている
- 2 見直し(案) 20~25人程度 裏面 見直し案
介護保険運営協議会で、事業計画も策定する。
(策定委員会への切り替えは行わない)

※理由

- ①意見交換をする上での適当な人数である。
②他の介護保険者は20人程度である。

- 3 見直しの時期 令和6年度からの委員選定から適用

4 他市等の状況

区分	保険者	人口規模	人数
●県内 他の介護保険者	○鳥栖地区市町村圏組合	12.7万人	26人
	○杵藤地区広域市町村圏組合	14.5万人	15人
	○唐津市	11.6万人	26人
	○伊万里市	5.2万人	20人
	○有田町	1.9万人	11人
	○玄海町	0.5万人	10人
●九州 他の介護保険者	○福岡市	164.1万人	20人
	○長崎市	39.4万人	16人
	○熊本市	73.1万人	25人
	○大分市	47.5万人	27人
	○宮崎市	39.7万人	21人
	○鹿児島市	59.6万人	24人
	○那覇市	31.6万人	11人
	○福岡県介護保険広域連合	68.7万人	13人
	○島原地域広域市町村圏組合	12.6万人	20人
	○沖縄県介護保険広域連合	44.6万人	18人
●その他	○知多北部広域連合	34.3万人	24人
	○東三河広域連合	75.1万人	16人
	○くすのき広域連合	30.3万人	18人
●佐賀県(高齢者保健福祉推進委員会)		79.5万人	25人

介護保険運営協議会委員 見直し案

No	選出区分	氏名	所属	見直し案	選出の考え方
1	事業者・団体	藤崎 和子	佐賀県老人福祉施設協議会	2→1	主な介護施設から
2		枝國 源一郎	佐賀県介護老人保健施設協会		
3		高塚 英樹	佐賀県介護支援専門員協議会	継続	介護支援の専門
4		竹下 宏史	佐賀県作業療法士会	2→1	介護予防・リハビリの専門
5		峰松 一茂	佐賀県理学療法士会		
6	利用者・被保険者	南里 カヅ子	多久市区長会	3→1	地域等活動から
7		伊東 康久	小城市老人クラブ連合会		
8		松尾 剛彦	佐賀商工会議所		
9		吉田 吉寛	認知症の人と家族の会 佐賀県支部	継続	認知症支援の専門
10		原田 幸子	第1号被保険者代表	3→2	公募
11		福島 幸子	第1号被保険者代表		
12		石丸 栄美子	第2号被保険者代表		
13	権利擁護・相談団体	永尾 竹則	佐賀県弁護士会	2→1	権利擁護の専門
14		角町 幸代	佐賀県社会福祉士会		
15		伊東 博己	佐賀市社会福祉協議会	2→1	住民福祉の活動から
16		森園 常幸	吉野ヶ里町民生委員児童委員協議会		
17	学識経験者	坂本 龍彦	佐賀中部保健福祉事務所	継続	※この運協の会長
18		上村 春甫	佐賀市医師会	継続	各医師会から
19		島内 義弘	多久・小城地区医師会	継続	
20		中下 眞二	神崎市郡医師会	継続	
21		東島 伸氏	佐賀市歯科医師会	継続	口腔ケアの学識
22		福島 あさ子	佐賀県薬剤師会	3→1	地域医療の学識
23		阪本 雄一郎	佐賀大学医学部		
24		城 浩子	佐賀県看護協会		
25		倉田 康路	西南学院大学(地域福祉)	2→1	福祉系の学識
26		久野 一恵	西九州大学(栄養学)		
27		橋本 和人	医療法人清友会清友病院	継続	認知症に係る学識
28	凌 文子	佐賀県地域包括・在宅介護支援センター協議会	継続	地域包括ケアの学識	
29	運営委員会代表	吉原 正博	佐賀市地域包括支援センター運営委員会	継続	各包括センターから ※佐賀市は この運協の副会長
30		木下 務	多久市地域包括支援センター運営委員会	継続	
31		平松 宏章	小城市地域包括支援センター運営委員会	継続	
32		岡部 由紀夫	神崎市地域包括支援センター運営委員会	継続	
33		山口 壽明	吉野ヶ里町地域包括支援センター運営委員会	継続	
34	行政	蘭 英男	佐賀市	1→0	必要に応じて市町会議に 参加
35		八谷 美穂子	神崎市	1→0	